

聖  
女の  
閨事

SUKEBE DOUJIN BOOK  
**R18**  
ADULT ONLY  
SUKEBE DOUJIN BOOK



本著は『Fate/GrandOrder』内シナリオの  
ネタバレを一部含みます。

魔術協会の査問を終えた  
カルデアだったが

そんな折、  
職員をはじめとしたサーヴァントにも  
夏季休暇が与えられる運びとなった

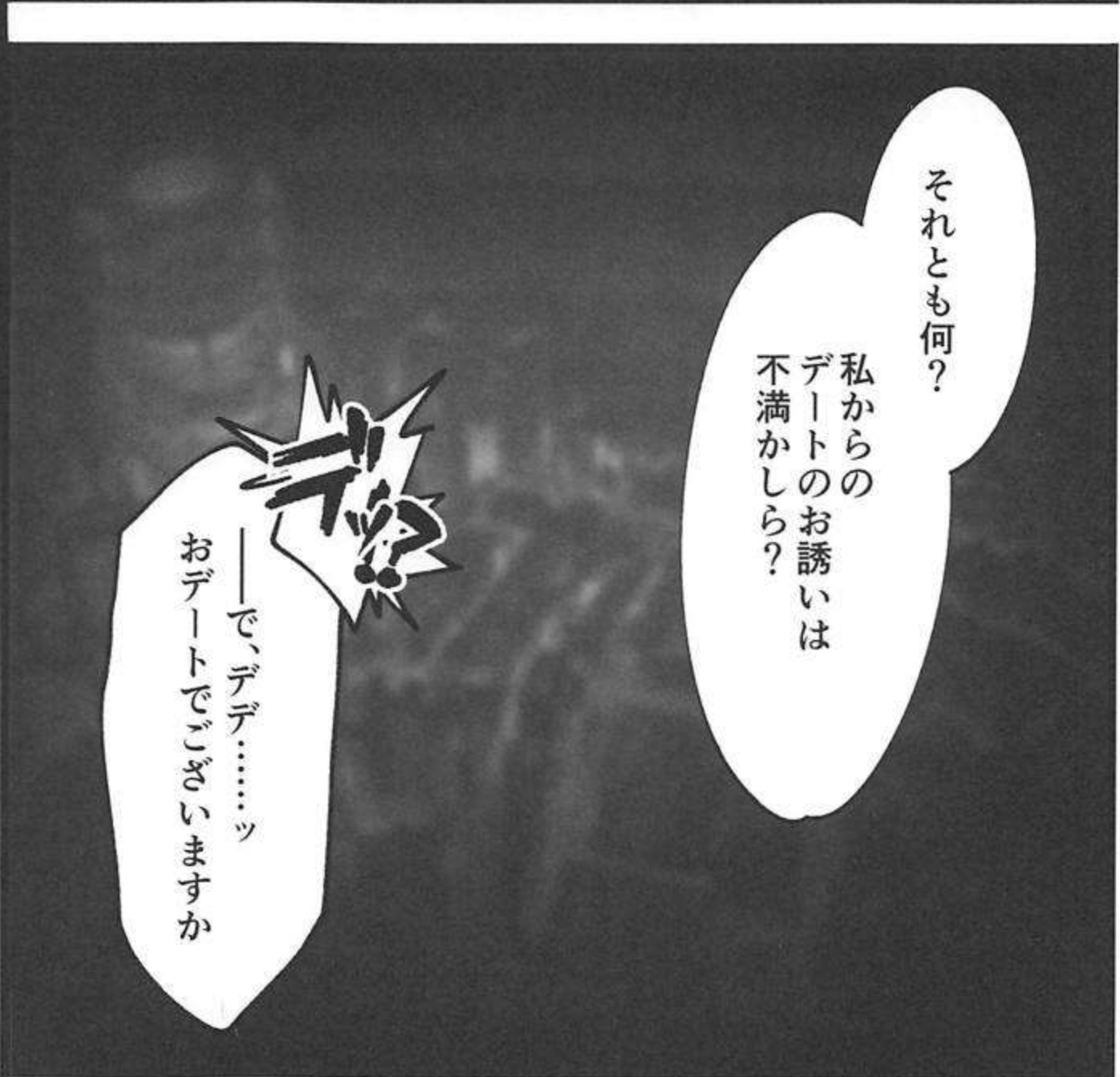
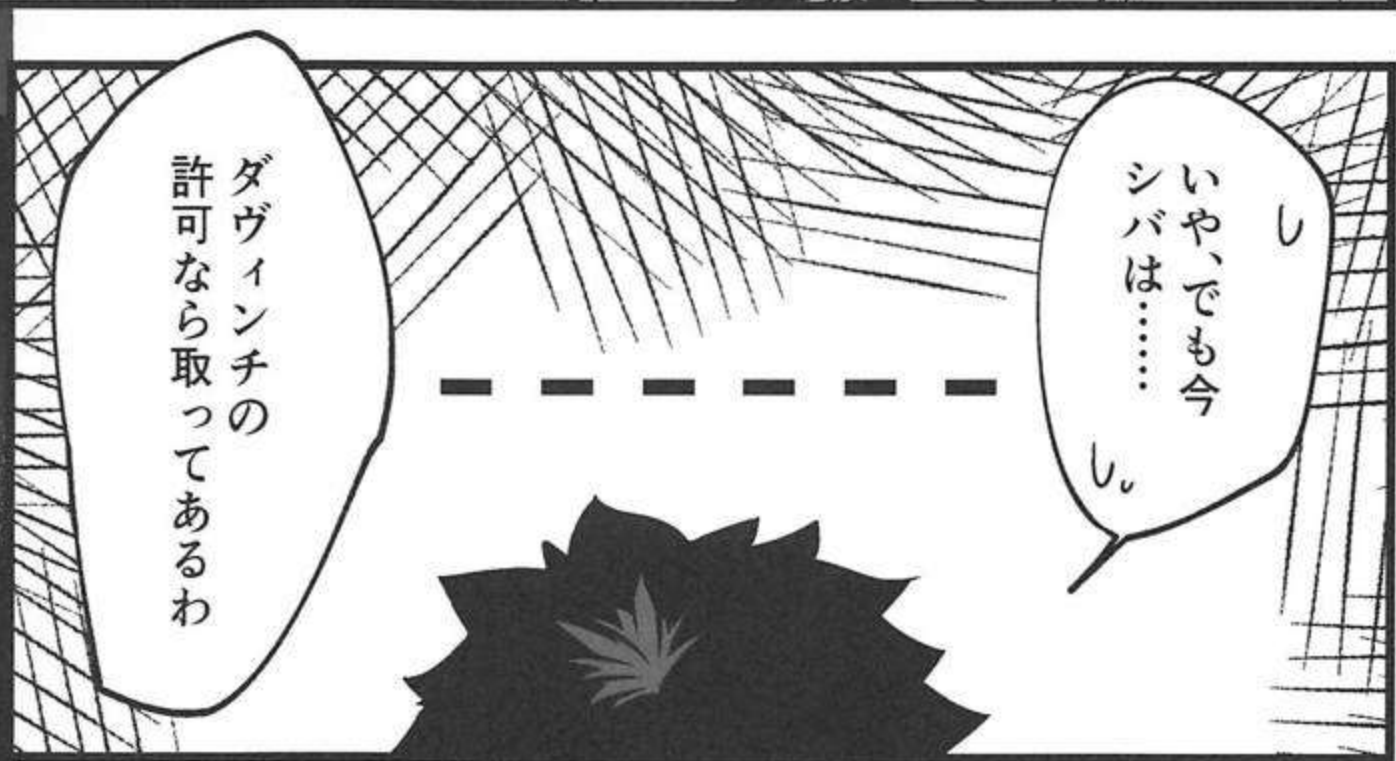
その結論は遅々として進まず  
現状、我々の是非に於いては  
宙に浮いたままである

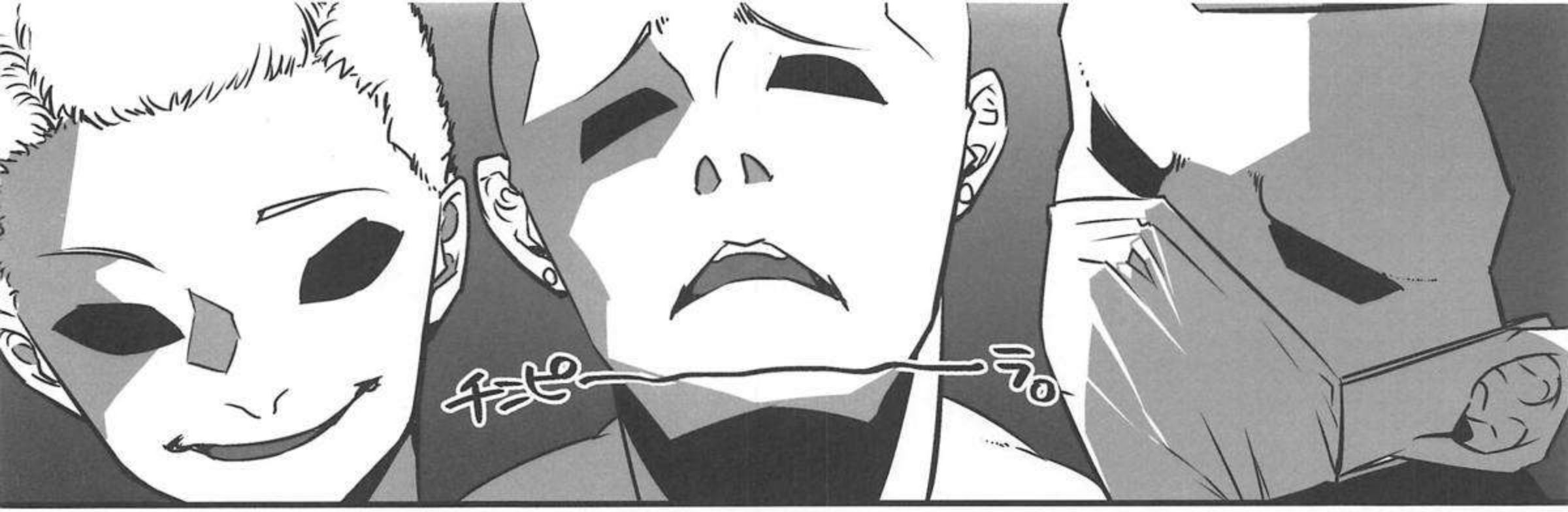
これはその前日譚であり  
選択されなかった  
イフの世界線——

——その先の無い剪定事象



14





大丈夫かな……

『穩便に』  
済ませただけでも  
ありがたく思いなさい

穩便とは

アヴェンジャー  
復讐者クラスに  
そんなものを求めるのが  
そもそも愚行だわ

ヒキキキ

手加減して  
やったんだから  
死にやしないわよ

だから——

褒美の一つくらい  
あっても  
罰は当たらないんじゃない？

アンタの所為で  
欲求不満なんだから

とことん  
付き合ってもらおうわよ





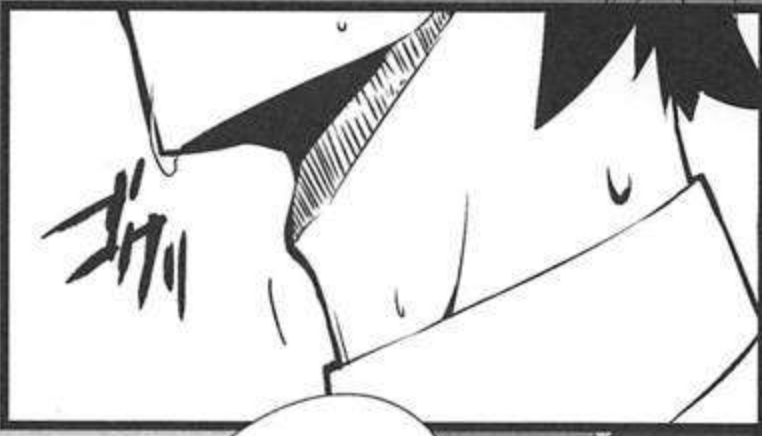
女が誘ってんの

——ど、どうなっても  
知らないからな

それでいいわ

どうせ  
無かった事に  
なるのだし

その意味が  
解らないほど  
ガキじゃ  
ないでしょう？



ガキ





—つと  
ねえ  
聞いてんの？



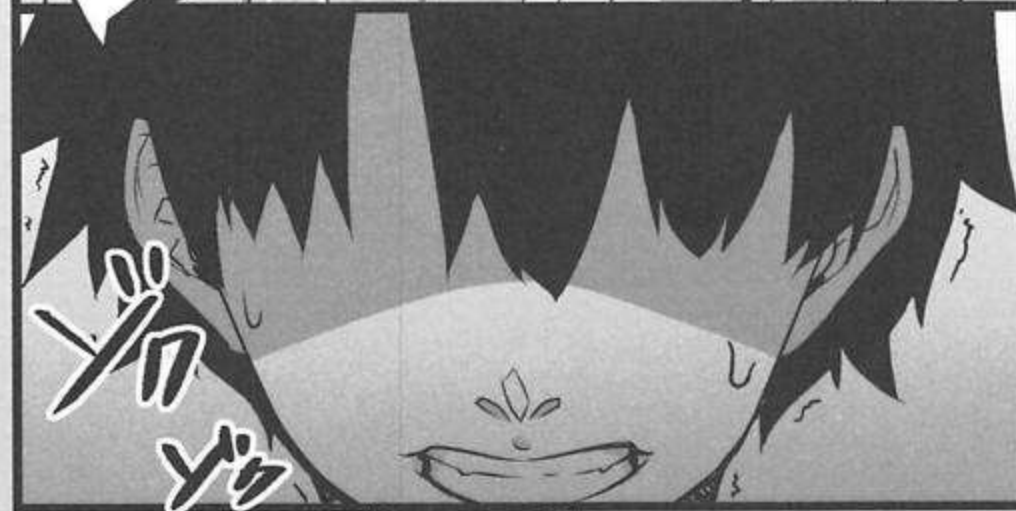
気の多いマスター様は  
このくらい  
日常茶飯事だったかしら

ちが、う……  
そんなんじゃない



情事の最中に  
上の空なんて  
随分余裕じゃない

かき  
うっ



ツク  
ツク



ツク  
ツク



ア  
イ  
イ

今にも吐きそうな  
最低の面構えは  
止しなさい

あう……

じゃあ  
とりあえず  
その色気の欠片もない

ぶるる

ふうん

いっ  
いっ





こっちの方法  
魔力供給なんて  
本来必要ないけれど



これっきり  
なんて事はない  
でしょう？

もっと  
寄越しなさい



存外に  
悪くないわ



WAAAAA!!!

ジャンヌ……!!

膾内が絡み  
ついてくる——!!

こんなの  
保つわけないッツ!!

あっ

ああっ

ジャンヌ  
ま、また——

カ  
キ

カ  
キ

カ  
キ

私、もっ

もっ、う……ッ

イクからっ——!!

が、我慢  
しなさい……!!

カ  
キ

カ  
キ

カ  
キ

カ  
キ

カ  
キ

カ  
キ





?!

ハハハ

ハハハ

ハハハ

調子出てきた  
じゃない

お陰様でね

んんっ

あんっ

あま  
ジャンヌツツ

ジャンヌっ!!

そ、んな……  
猿みたい、に……ッ

あま

あま

あま







ジャンヌ……!!  
また射精る……ウ!!

ああ……!!!!  
私も一緒にツツ!!

はあ  
はあ

はあ  
はあ



アンタ  
一体どれだけ  
射精せば気が済むのよ……

ジャンヌのっ  
膣内がッ  
良すぎてッ

ああっ！

また射精る——ッ







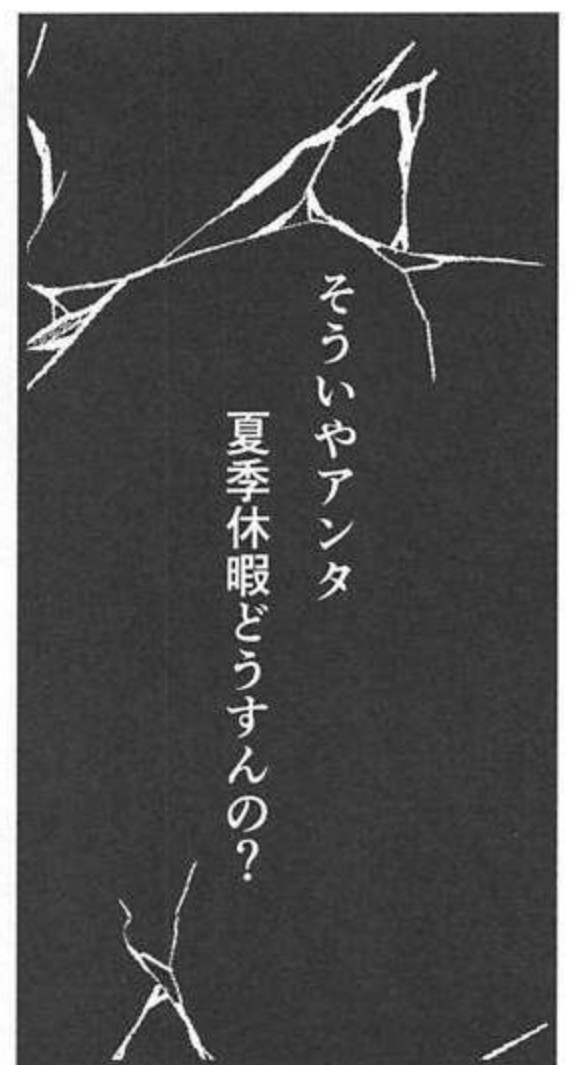


なんだ  
知らなかったの

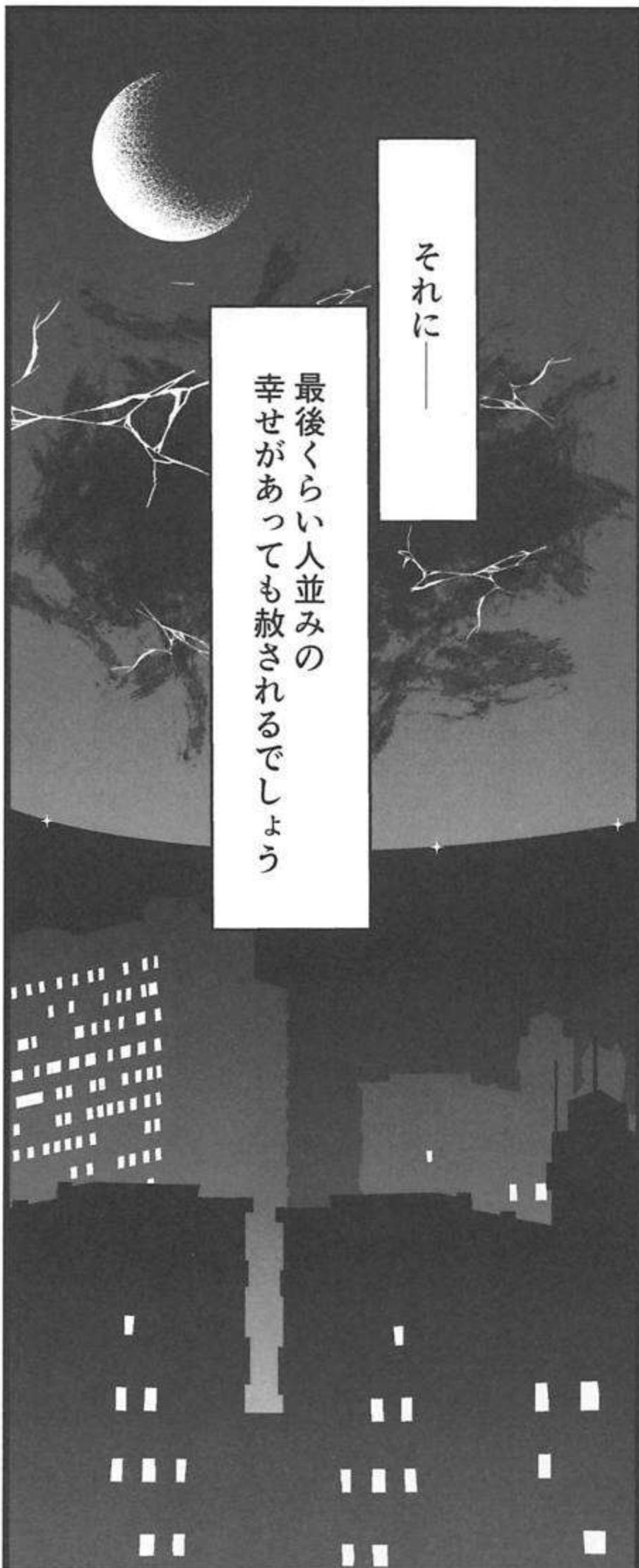
で？

いや  
特に予定は  
ないけど……

えっ  
なにそれ



そーいやアンタ  
夏季休暇どうすんの？



それに――

最後くらい人並みの  
幸せがあっても赦されるでしょう

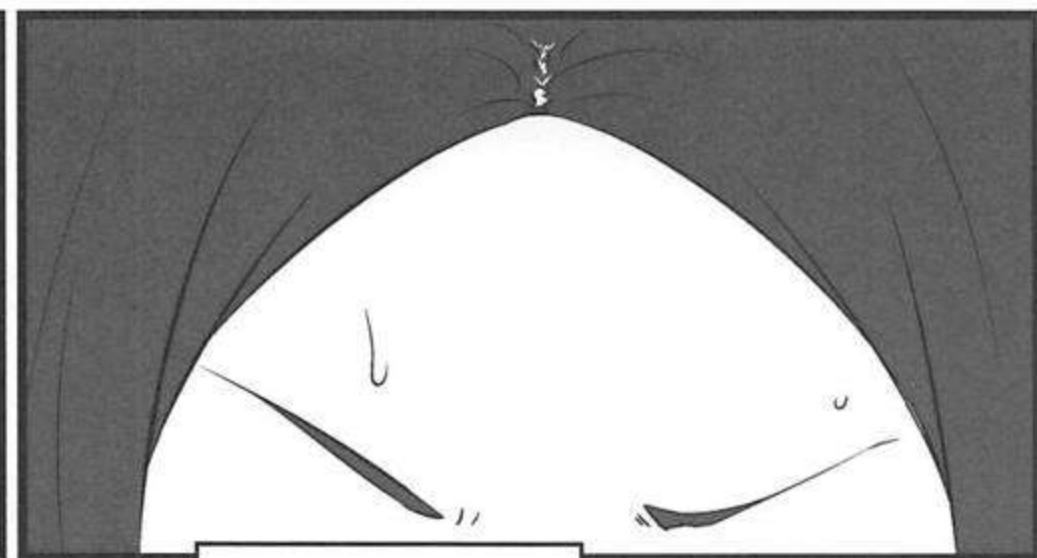
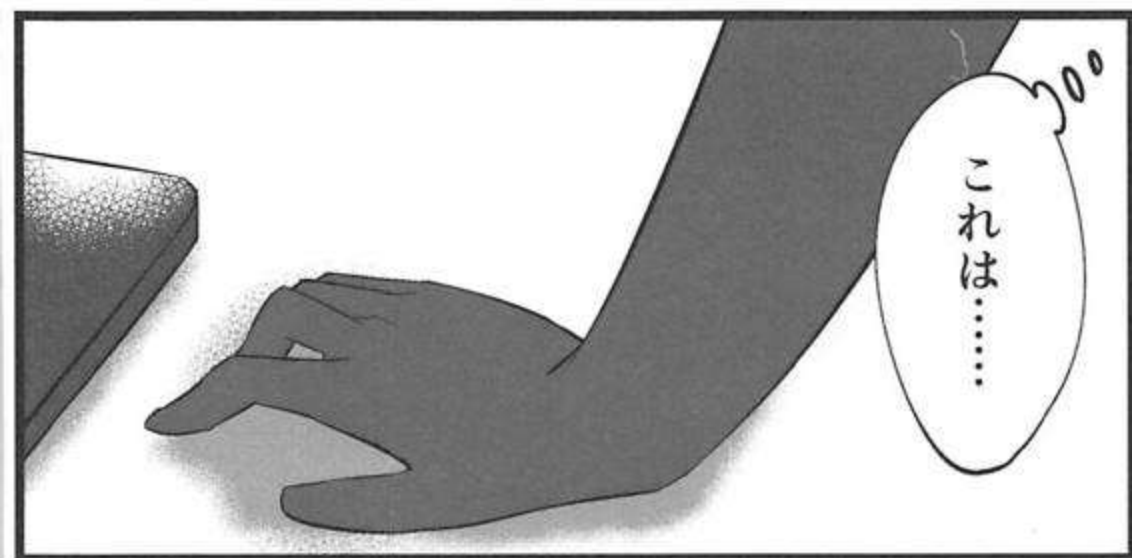


ふ、ふーん  
暇なんだ……



……じゃあ私に  
付き合いなさいよ

ずっとダラダラ  
過ごすにしても  
幾らかマシでしょ？



『ロストデータ』

この内容は  
かろうじて我々が  
幸運にも正解を選び  
続けている  
証左でもあった

同時に――

如・何・な・外・因・に・か・か・わ・ら・ず・  
ご・く・自・然・な・『・人・の・本・能・』・で・す・ら  
薄氷を踏んでいる現状に  
背筋が寒くなった

しかし――

それはつまり  
裏を返せば  
誤った選択肢を  
今・後・選・ば・ず・に・済・む  
ということ



まだあるはずだ――



平行世界——

或いは  
逸れた未来

摘み取られた  
可能性——

そのすべてが  
虚構である



臭い立つ

# あとがき

灯生です。

2冊目の同人誌になります。そして初あとがきです。

この本が貴方の手に渡っているという事は、一昨年の雪辱を晴らせたのでしょうか。やったぜ。関係各所、多くの方にご心配とご迷惑をお掛けしました。この場を借りてごめんなさい。おのれインフル。

FGOのお話。

割とドブプリ遊んでる無(理のない)課金勢です。

推し鯖はまだ決めかねていますが、

最近、究極完全体殺生院キアラを成し遂げました。僕がゼパルだ。

本誌のお話。

2018年夏に行われたサバフェス、そのイフの前日譚になります。

公式の設定から外れすぎない程度にスケベを混ぜていくのはかなり難しく、剪定事象というものに随分と都合を合わせてしまいました。

選ばれなかった未来。

切り捨てたその先。

それでも確かに在り得た可能性。

意識的であっても無意識であっても、現在にない自分や世界はどこまでも虚構であるからこそ、ささやかな救いを残しておきたかった。

邪ンヌにとっての啓示がこんな閨事であれば、と。

## 【聖女の閨事】

発行日：2018/12/31

発行者：灯生/ワンタッチテント

E-mail：touki.sa@gmail.com

Twitter：s100729a Pixiv：3982448

印刷：株式会社 栄光 様

※無断転載・無断使用を禁じます

